

平成 30 年度北海道地区指導者技術講習会報告

北海道沼空会 伊藤貴康

平成 30 年 11 月 10 日（土）・11 日（日）の 2 日間にわたり、苫小牧市沼ノ端コミュニティセンターにおいて北海道地区指導者対象の技術講習会が開催されました。

参加者 43 名、ご指導いただいたのは三代宗家・大塚博紀最高師範と和道流空手道連盟押田事務局長です。

この講習会も 41 回目を迎え、若い指導者が増えてきているなか、準備体操で息が上がり、宗家の指導の基本である体の使い方をはじめ、移動基本の突き・蹴り、基本組手 3 本目の捌き、和道流式の組手、形はチントウ・ニーセーシ（古式・新式）を丁寧にご指導いただきました。





体の使い方が難しく、頭で理解していても体がついていかないという嘆きがあちらこちらで聞こえてきましたが、参加者全員が一生懸命汗をかき、笑顔の絶えない素晴らしい講習会となりました。

各々の道場でこの度の教えを稽古に取り入れ、質の高い指導者を目指して精進していこうではありませんか。

